

函西やっぼる

第16号
2020年8月1日

発行数：2000部
編集長：堀田正英
事務所：
〒001-0045
札幌市北区麻生町
9丁目2番1-1103号

今秋開催予定でした「第55回つゝじヶ丘同窓会札幌支部総会」は、コロナ禍の影響を考慮し中止する事となりました。

来年こそは、同窓生と和気あいあい元氣にお会いできるよう期待しております。



新任ご挨拶

札幌支部長 竹林 進(17回生)

令和2年(2020年)4月

月から新しく札幌支部長となりました竹林です。

いままで札幌支部の副支部長として5年間担当してきました。

前任の支部長浅野さんには札幌支部同窓会の発展のために多大なご尽力をしていただきました。

まず札幌支部の会則を整理・改正し、会計年度と役員の任期を同一にすることなどを明確にして頂きました。

また平成28年度には札幌支部創立50周年がありました。

この記念事業の一環として記念誌の発行や作家森真沙子氏(西高11回生)の記念講演などを企画し総会を盛り上げていただきました。

札幌支部長として3期6年間本当にありがとうございました。

今後は浅野さんには幹事として引き続き応援していただきます。

くことになりました。

私が札幌支部同窓会の総会に初めて出席したのは、平成20年「札幌第一ホテル」です。その時の総会出席者は60名

以上で高女の方も出席しておりました。その総会と懇親会は、とても和やかな雰囲気だったことを記憶しています。

その後、この札幌支部の幹事会の一員として手伝いに参加することになったのは、総会に同期生が出席していたことと、もうひとつは当時の函館の西高17期同期会会長から札幌支部の幹事あてに私を推薦してくれたことなどです。

また、役員・幹事のみならず総会に向けて頑張っている姿を見て参加するようになりました。

今後とも札幌支部会員の皆様よろしくお願ひ申し上げます。

日本では今年2月、初めて新型コロナウイルスが見つかり、その後、3月頃からまたたくまに感染拡大を続けました。今は我慢して感染拡大を防ぐこと、新薬やワクチンなどを願うしかありません。皆様におかれましても、不安な日々をお過ごしのことと申します。

昨年、令和という時代に入り真つ先に浮かんではこの草田男の句である。その時、私は季節の移ろいと昭和時代の懐かしさが重なり「昭和は遠くなりけり」と草田男の句を引用しながら時代の早さを感じた。

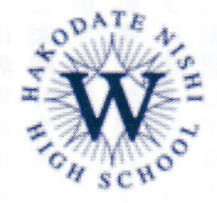
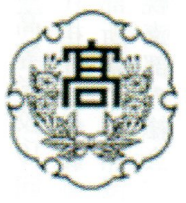
「昭和は遠く...」

昭和6年、中村草田男の句集に収められている作に、
〈降る雪や 明治は遠く なりにけり〉がある。この句は、作者が30歳の頃、20年振りに母校の小学校付近を歩いて思いついた句。

私はいままで西暦と元号の使用については、その時々に応じて都合の良いように使いわけてきた。さらに平成、令和になってからも物事を判断するとき、昭和を基準にして何年経ったのかと数えてしまう。



長い歳月からみると昭和時代を過ごしたのは一時(いつとき)かもしれない。それでも私にとってもう抱えきれないほどの思い出が詰まっている。そして昭和時代を生きていく中で人生を左右するいくつもの選択と分岐点があった。昨年「令和」を迎え、やっとなりの心から「昭和」は遠くなりつつある。



札幌遠友塾自主夜間中学「すべての人に学びを」

黒澤 晴一（19回生）

は新渡戸稲造の「遠友夜学校」に由来します。

函館西高等学校19回生（3年2組・担任田村義雄先生、吹奏楽部所属）の黒澤晴一です。札幌支部の総会、各種行事等への出席率の低い私に、いつもご案内や会報などを送付して頂き有難うございます。役員、幹事の皆様に改めてお礼申し上げます。

札幌に転居して9年、現在、ボランティア団体「札幌遠友塾自主夜間中学（代表遠藤知恵子）…以下札幌遠友塾」の事務局長をしております。この紙面を借りて札幌遠友塾の紹介をさせて頂けることに感謝致します。

札幌遠友塾は1990年に「学ぶことが生きることの証」と喜びになる」という言葉を掲げて設立されたボランティア団体です。何らかの事情で小中学校に通えなかった人、また形式的には卒業していても、もう一度基礎から学び直したい人、外国から日本に来ていて、日本語の読み書きに不自由している人々等を対象に「学びを支援する」自主夜間中学です。「遠友塾」の名

にすることなく、ゆつくり、じっくり、楽しく学習できるように、スタッフ一同で努力しております。また、再履修、再入学も可能で、納得いくまで何年でも学べます。



私の社会科の授業風景

「人々は夢をみる 一つの言葉を知るたびに私たちは新たな自分と出会える 私達は新たな自分と出会える さあ、もっと自分らしい表現を生み出そう 言葉の豊かさは 人間の豊かさ そのものだと思う 世界を知り、生きる勇氣と誇りを手にすることが出来る」

2019年には長年の活動に対して「第73回北海道新聞文化賞（社会部門）」を受賞することができました。受講生さん、スタッフ、賛助会員、関係者一同にとって大きな励みとなりました。2020年は設立から30年を迎え、「札幌遠友塾30年の集い」が行われる予定です。

一方、札幌遠友塾では「北海道に夜間中学をつくる会」や全国の関係者と共に、国や地方公共団体に公立の夜間中学校の設置や増設するための働きかけをしてきました。長年の努力が実り、2016年に「教育機会確保法」ができ、2022年には札幌市が公立の夜間中学を設置することを約束しました。今、その設置に向けての準備が進められております。

一年中いつでも、受講生、スタッフ、賛助会員を募集しております。

連絡先は、
「事務局」
電話011-827-8072
メールseiiti1216@yahoo.co.jp
黒澤晴一 です。



【原稿募集】

札幌支部では、同窓生皆様からの投稿をお待ちしております。

同期会情報やエッセイ、詩歌・俳句・写真など形式や内容は問いません。一筆コメントをつけていただき、札幌支部事務所までお寄せ下さい。



19回生同期会を開催

成田 明 (19回生)

昨年10月12日(土)に19回生同期会である第7回西虎(にしんこう)会(生まれ年の干支が寅年と兎年のため)が函館五島軒本店で開催されました。この日は大型の19号台風が日本に上陸した日でした。空の便はほとんど欠航したため、当日

来函する同期生の欠席が危ぶまれましたが、前日に新幹線で函館入りする方も多く、10クラス130名が出席、我が6組も16名(女子9名男子7名)が出席しました。ほぼ5年ごとに開催してきた同期会、今回は卒業して50年目の開催です。入学した昭和41年(1966年)は入試制度が小学制から大学制に変更になった年です。市内どこの中学校からでも受験できることになりました。卒業した昭和44年(1969年)は東大闘争で東大入試が中止された年でした。50年ぶりに再会してみると、まだ面影が残っている人やあれ誰だっけと名前を聞いて思い出す人など、やはり半世紀という時間の長さを痛感

物故者への黙祷に始まり、幹事代表挨拶、高校時代のスナップ写真上映、クラスごとの記念撮影、校歌・応援歌斉唱と楽しい時間もあつと言う間に終わり、バスでベイエリアに移動して二次会開宴です。二次会も盛会のうちに終了し、別れを惜しんで解散ということになりました。

我が6組は8名(女子2名、男子6名)で松風町の居酒屋で三次会突入です。新鮮なイカ刺しを久しぶりに食べ、話も弾み、飲み食いしているうちに気がついたら日付が変わっており、またの再会を約束して別れました。

幹事の皆様、本当にお疲れ様でした。次の同期会は未定だそうですが、もう1回くらいは開催してもいいのではな

いのかな。我々19回生も時々身体の節々がコキコキ(古希古希)という年齢になります。

健康に留意して残り少ない人生を楽しみたいものです。この原稿を書いているのは、新型コロナウイルスによる緊急事態が宣言されている最中で

すが、この会報が皆様のお手元に届く時期には終息し、普段どおりの生活に戻っていることを願っております。また今年度の札幌支部同窓会の総会を10月10日(土)に予定しており、この会報をご覧になっている時点には開催の有無が決定してはいますが、無事に開催されたら、是非19回生も多数出席いただければうれしい限りです。

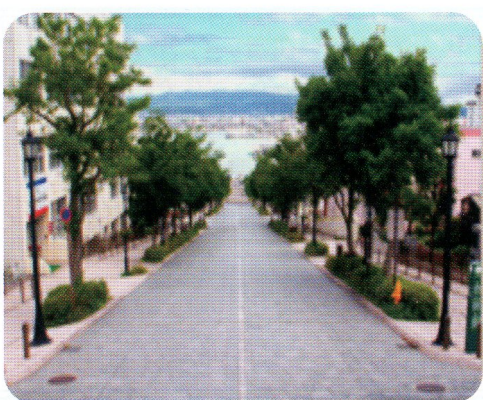
10月、函館に行ってきた。函館西高36会(昭和36年卒)喜寿の同期会。前回の卒業55周年(5年毎)・73歳の時は、全国から127名も集まり生きていた同期生の1/3が来たので盛会だった。

次の5年後は長すぎるが、77歳の喜寿でと心待ちにしていた。高校は3年間だが小学区制だったから、同期の1/4は小学・中学も一緒に幼なじみロシア教会と並ぶ校舎から、八幡坂、函館港を見下ろす絶景。思い出すと懐かしさに胸がうずく。旧高女から引き継がれた木造校舎は、建て替えて鉄筋の7階建てになり今は無い。湯川老舗花びしホテル。参加者、私のクラスは男6名、女5名で、9組全体で103名。前回出席で鬼籍移行は、私の組だけでも4名。

耳が遠くなり、頭髪は薄くても笑顔は変わらない。生きて元気で会える貴重さ。作家の森真沙子さんと「築地おかみさん会」新井真沙子さんのトーク。

函館同期会紀行

久松 由貴子 (11回生)



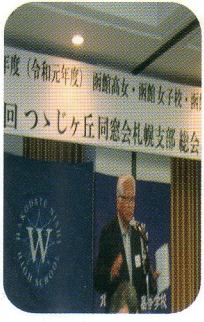
翌朝は、紅葉の香雪園、トラピスチヌ修道院、ウイニングホテル(北島三郎記念館)で昼食。幹事さんアリガトウ。

「第54回つじヶ丘同窓会札幌支部総会&懇親会」あれこれ

「第54回つじヶ丘同窓会札幌支部総会」は、昨年9月28日「ネストホテル札幌駅前」にて総勢42名の参加のもとに開催されました。

総会終了後、懇親会では来賓として現函館西高校長の佐藤様、本部副会長の毛利様のご挨拶、東京支部顧問の高橋様の祝杯に始まり、46回生の山田様による『一夜限りのテーマパークWestランド』の開催報告、函館ゆかりの景品争奪ビンゴゲームなどの余興を挟み、最後に応援歌・校歌を声高らかに斉唱し、和やかな雰囲気の中、お開きとなりました。

引き続き、同ホテルの別室に移しての二次会は、旧交を温め親交を深める良い機会となり、改めて次回の再会を約束して散会となりました。参加された皆様方には心から感謝致します。



つじヶ丘同窓会札幌支部役員

任期：2020（令和2）年4月～2022（令和4）年3月

相談役	白畑 力	6回生	幹 事	林 寿正	21回生
	加藤 聖子	6回生		山内 美雪	21回生
支部長	竹林 進	17回生		伊藤 公子	22回生
副支部長	久松 由貴子	11回生		山田 裕之	23回生
	戸根谷 法雄	21回生		堀田 正英	24回生
事務局長	成田 明	19回生		渋谷 亘	26回生
幹 事	山口 シゲ子	17回生		菩提寺 孝幸	33回生
	浅野 元広	18回生		竹内 直樹	38回生
	池田 隆	18回生		西川 卓見	38回生
監 事	浜野 敏美	18回生		今川 かおる	23回生
	菅井 俊樹	19回生			



令和元年9月28日 第54回 つじヶ丘同窓会 札幌支部 総会&懇親会 於 ネストホテル札幌駅前

【編集後記】

札幌支部も新体制となり、会報担当を前任から引き継いで、いよいよ編集会と思っていた矢先、数か月前まで、こんな「日常」が現れるとは誰が想像したでしょうか？
 新型コロナウイルスが世界規模で蔓延し、国内のあらゆる活動が自粛を強いられて、店舗は閉じ、企業は在宅勤務。「三密」を避け、マスクを着用し、こまめに手を洗いまくる日々・・・。
 未だに感染拡大している状況を鑑み、今年の支部総会&懇親会を中止せざるを得ない判断に至りましたが、同窓生の皆様方には、歳は違えども同じ学び舎で育った思い出は共通のものであり、お互いの強い絆は永遠のものだと思います。
 今日に至るまで数多くの諸先輩方の培っていただいた同窓会の歴史を引継ぎ、更なる一步を築いていく為にも、来年こそは元気に再会、そして新たな出会いを楽しみにしていただければと思っっている次第です。

（堀田正英 24回生）